



オリーブ栽培者のための情報誌

九州オリーブ通信

Vol.14

トピックス

イタリア人が九州でオリーブ栽培

自然と人々、文化が集まる場所としてのオリーブ農園作り

今号のトピックスは、「イタリア人が九州でオリーブ栽培」。

農産物としてのオリーブ栽培に限らず、自然と人々、文化が集まる場所としてのオリーブ農園作りを目指すイタリア出身の Pavel Tomasi（パベル・トマジ）さんと奥様の高倉聡子さん。農園の名前は Bvngolivo（ブンゴオリーヴォ）。

大分県豊後高田市の丘で、多様性が広がる長い旅が始まります（P.2～3に続く）。



▲2023年3月、オリーブ樹を定植。日本でどんなオリーブが育つか、生長を一から見守られるのが楽しみという Pavel さん

イタリア人が九州で始めるオリーブ作り、自然・文化・地域交流



「日本で何か素敵なことをしたいのです」と語るイタリア人が、九州でオリーブ栽培を始めました。これをきっかけに、地元が誇れる自然、多様な文化を持つ人々、魅力あふれる自治体が交流して素敵なことが起きそうです。

栽培のこと



▲どんな虫がいるのかりサーチします



▲丘の上にあるオリーブ畑の日差しは強いのですが、爽やかな風、低めの湿度、由布岳をはるかに望む山緑の風景で、オリーブの世話の合間に癒されています
▶シカに被害されましたが、防獣フェンス(上の写真を参照)設置後は次々と萌芽。梅雨を越したらさらに生長するかと思うと今から楽しみで仕方ありません
◀風通しを良くするため、せっせと行っている草刈り。また、より良い水はけを目指して今年の冬にライ麦を植える予定です



地域のこと



▲木こりの植田さんが伐採、菅(すが)さんが整地、と地域の方々が協力。圃場ができたなら「日本の夕陽百選」の海が見えます
◀土地整備の補助金で相談した豊後高田市には、自然、人々、文化が集まる農園作りに興味を持っていただきました

豊後高田市の魅力

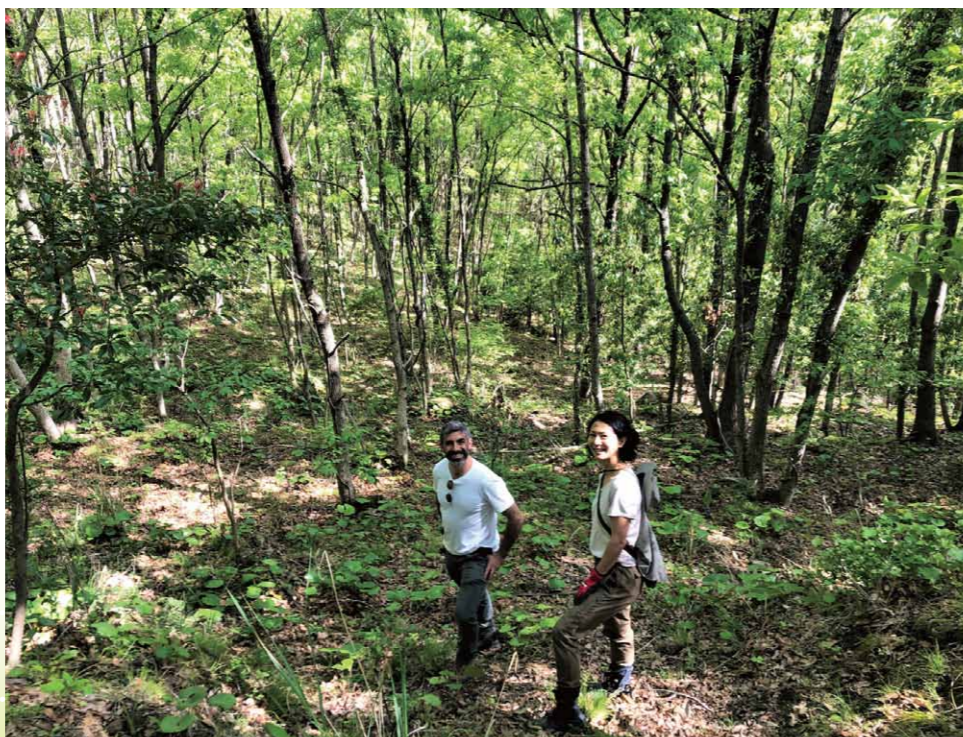
全国トップレベルの子育て支援 → ●妊婦検診14回分無料 ●妊産婦医療費無料 ●産婦健診2回分無料 ●市内保育園保育料と幼稚園授業料無料 ●市内保育園・幼稚園・小中学校給食費無料 ●高校生までの医療費無料 ●子育て応援誕生祝い金最大200万円

「住みたい田舎」11年連続ベスト3 → 宝島社「田舎暮らしの本」2023年2月号「住みたい田舎ベストランキング」において、豊後高田市が人口2万人以上3万人未満のまちで、全国初となる3年連続全部門第1位に！ 全国の市町村を対象とした宝島社の独自アンケートで決定されたもので、同市はこのランキングで初代1位を獲得し、その後も、11年連続ベスト3以内を全国で唯一達成

ワンランク上の移住者応援プロジェクト → ●豊富な空き家バンク物件 ●新築希望者向けに土地代無料の宅地 ●市内全域のケーブル網による光インターネット利用で快適なりモトワーク ●子育て支援(上記参照) ●教育環境…自治体運営の無料塾、全教育施設に冷暖房完備、小・中学校に無線LAN環境を整備して教育用タブレットを活用したICT教育 ●豊富な子どもとの遊び場 ●癒される6カ所の温泉

自然のこと

▼▶オリーブ畑の隣は里山の代表的な構成樹、クスギの林。里山林は古くから薪や炭などの燃料、山菜等の食料、農業用肥料・資材の採取など様々に利用されてきました。これを維持しながら、トレッキングやマウンテンバイクのコースを作り、皆が楽しめる場所にしたいです。林内に残る石垣が半円舞台状に並ぶ場所の活用法を思案中



文化のこと



▶駐日チュニジア大使館でのオイルセミナーにて。大使(左から2人目)とオリーブ樹の写真を見ながら、その生命力や、チュニジアにおいても平和の象徴であるということについて話しています
◀ありがたいことに、私たちに色々な国の友達があります。今後、農園が形になったら、様々なバックグラウンドを持った人達が、楽しく平和に集まれる場所にしたいです



交流しませんか

連絡先

一般社団法人九州オリーブ普及協会(KOA)
Eメール support@kyushu-olive.or.jp 電話 092-738-9975

Bvngolivo(ブンゴオリーブヴォ)さんと連絡を取りたい方は、上記までご連絡ください。「情報交換したい」「イタリアのことを知りたい」「私の地域のことを紹介したい」「仲間になりたい」など、お気軽にどうぞ。

Italian olives in Japan
イタリア産オリーブ in 日本

福岡県みやま市

- 栽培者: 農事組合法人 農歩みやま 武藤 康二
- 植樹時期: 2018年、2019年、2022年

定植から5年が過ぎ……。毎日が勉強の日々を送っています。上手くいく時もあれば失敗もあり、管理が難しいのを実感しています。ようやく実を付け始めて2022年は約30kgの収穫ができました。



▲将来自慢できるオリーブを、みんなで協力して育てていきたいと思っています

福井県丹生郡越前町

- 栽培者: 吉田 文武(地域おこし協力隊)
- 植樹時期: 2023年2月、4月

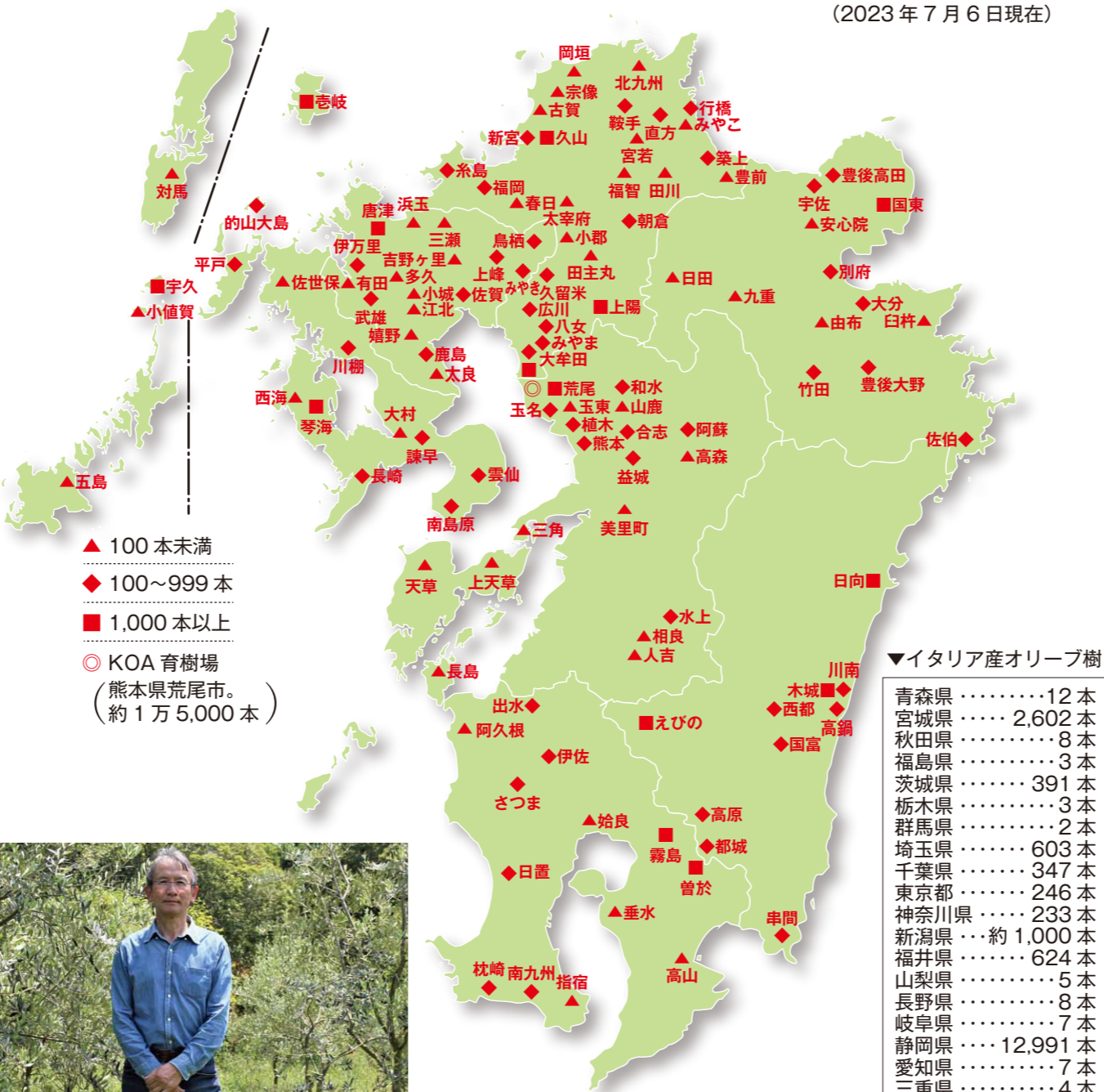
青年海外協力隊時代にチュニジアでオリーブに魅了され、地元で育てたいと思いました。越前町でオリーブを栽培する地域おこし協力隊に応募。オリーブを通じ新商品・観光・グルメ等を生み出し、故郷の発展に貢献します。



▲今春定植された日本海を望むオリーブ畑

イタリア産オリーブ 九州栽培マップ

(2023年7月6日現在)



※栽培本数の修正、栽培地の追加などがありましたらKOA(092-738-9975)へご連絡ください



▲地元に応援され、愛される、福井県一のオリーブ農家を目標して頑張ります!

静岡県菊川市

- 栽培者: 赤堀 裕也
- 植樹時期: 2016年4月

2021年から静岡県でオリーブソルトを商品化しています。オリーブの葉のパウダーと塩をブレンドした物です。お客様からは「ひとつり」するだけで料理がワンランクアップする」「プレゼントに最適」などの声をいただいています。



▲オリーブリーフパウダーとブレンドする塩も静岡県産の厳選した物を使用します



◀販売路は静岡県、東京や名古屋の他、から左のQRコードも購入可能

福岡県京都郡みやこ町

- 栽培者: 綾塚 謙治郎
- 植樹時期: 2016年3月他

梢枯病、オリーブ立枯病、オリーブアナアキゾウムシ等の害を経験し、中途半端な対応を反省。樹の本数が少ないので1本当たりの収量を増やし、自分の圃場のオリーブ果実だけで搾るオリーブオイルが目標です。



▲現在、県をまたいで畑に通いながら62本を栽培しています



▲健康に良いオリーブオイルの生産を定年後の趣味に

発売開始以来、多くのオリーブファンの皆様にご愛用いただいているNIPPON OLIVE LABの化粧品。クレンジングオイルと美容クリームを新たにに加え、後継ラインアップがいよいよ2023年秋に登場予定！

落とす

→ クレンジングオイル

洗う

→ 洗顔フォーム

整える

→ 化粧水

守る

→ 美容液クリーム

★希少な九州産のエクストラバージンオリーブオイルを贅沢に配合したスキンケアシリーズ★
発売の詳細が決まり次第、(株)オリーブジャパンHP (<https://olive-japan.shop/>) でご案内します

NIPPON OLIVE LABシリーズ初代の化粧水と洗顔フォームを、アマゾンでも好評販売中!



NIPPON OLIVE LABシリーズ初代のマイルドウォッシュ(洗顔フォーム。100g。写真左)と、モイストローション(化粧水。120ml)。ロングセラー商品です



ただ今、
化粧水1本お買い上げで

洗顔1本プレゼント

自然派
エイジングケア



植物幹細胞

若々しい肌を取り戻すためには肌の新しい細胞を生み出す幹細胞を増やすことが大切。

緑豆成長点培養エキス植物幹細胞で新陳代謝、保湿を。

フラーレン

老化は活性酸素が原因。フラーレンはビタミンCの172倍といわれる抗酸化力で活性酸素を吸着し酸化を防ぎます。

セラミド

セラミドは肌表面を保湿し、バリア機能を高め、肌を柔らかく保ってくれます。

ナノ化・ナノカプセル化でお肌に届ける

安全処方

パラベン・フェノキシエタノール・アルコール・
鉱物・香料・色素・合成界面活性剤 **フリー**

希少な九州産エクストラバージンオリーブオイルを使用。4年を費やして開発した、敏感肌の方でも使用できる自然派化粧品です。

アマゾンでの販売の詳細は、次の方法でご確認ください
アマゾン公式サイト (<https://www.amazon.co.jp/>) より、
“NIPPON OLIVE LABモイストローション”と検索してください。
また、(株)オリーブジャパンのHP (<https://olive-japan.shop/>)
からも、アマゾンの当商品ページにアクセスできます。

ご家庭で使うオイルをエクストラバージンオリーブオイルにする絶好の機会!
大変お得な、1L缶の定期お届けサービスを実施中です

オリーブオイルは、コレステロール値を改善するオレイン酸や、抗酸化作用のあるポリフェノールを多く含んでいます。サラダ油などと違い、製造過程で溶剤添加や高温処理を一切していません。オリーブオイルは、果実をただ搾っただけの100%果汁です。普段、何気なく料理に使っている調理油ですが、生活習慣病を予防し、健康寿命を延ばす為に油の質を見直しませんか。今年9月末日までのお申込者全員にオリーブハンドクリームをプレゼント。同封の注文書か、<https://olive-japan.shop/>よりお申し込みください。



九州産 (KOA) 産



イタリア・トスカナ産



KOAが取り扱うイタリア産オリーブ苗木のメリット

本場の品種の潜在能力と、10年以上の日本での栽培実績が融合

世界中で愛用されている高品質でバラエティ豊かなイタリア産のオリーブオイル。そのオイルを生み出す本場の優秀な品種。数ある品種の中から、KOAが持つ10年以上の日本各地の情報を基に、優れた栽培実績を示している品種を厳選しています。

育成指導から実の買い取りまで、KOAの苗木は会員サポート付き

栽培指導で実がなるまでフォロー。実が採れたら、ご希望の量を KOAグループが相場価格で買い取ります。加工料のみで KOAグループの加工センターでオリーブオイルや新漬けにすることもでき、会員様の様々なニーズに応えます。

KOAが取り扱うイタリア産オリーブ苗木



フранトイオ

- 油用
- 油含有率 20~23%

トスカーナの代表品種。世界各地でも栽培されている。オイルはフルーティ(刺激あり)かつ良質。香りも高い。



レッチーノ

- 食用・油用
- 油含有率 17~22%

寒さ、湿気、病気に強い。オイルはマイルドで、果実風味は少ないが爽やかな味わい。



タツジャスカ

- 食用・油用
- 油含有率 23~26%

潮風に強い。トスカーナ州の北西、リグーリア州原産。オイルはマイルド。塩漬けも人気がある。



レッチョ・デル・コルノ

- 食用・油用
- 油含有率 19%

寒さ、病気、害虫、乾燥に強い。適応性が高い品種。オイルはややフルーティ(刺激あり)で良質。



ペンドリーノ

- 油用
- 油含有率 22~23%

花粉が多い受粉樹。オイルの風味は繊細で美味。樹形は開帳型。霜が降りたような外果皮が特徴。



マウリーノ

- 油用
- 油含有率 20~21%

花粉が多い受粉樹。干ばつ、低温に強い。典型的なトスカーナオイルを構成する品種。



コラティーナ

- 食用・油用
- 油含有率 21~26%

初結実までの年数が短い。イタリア南部のプーリア州原産。オイルはフルーティ(刺激あり)で、ポリフェノールが多い。



コレッジョーロ

- 食用・油用
- 油含有率 15~18%

初結実までの年数が短い。フранトイオと遺伝子が近い。中部イタリアで多く栽培。オイルはフルーティ(刺激あり)。

※油含有率はVIVAI PIETRO PACINI社(イタリア)資料による

第7回 カメモシ

俗に言うカメモシは、カメモシ目カメモシ亜目に属する。種類、大きさ、形態、体色、年間発生数は様々。落ち葉や樹皮の下、壁の隙間等で成虫のまま越冬して春先から活動する。果実、新芽、茎葉を加害。果実では吸汁された部分が傷んだり腐ったりし、オイルの品質を低下させる。食べても異臭がして、吸汁部も変色するので被害果は塩漬け不可。

【活動期間】 4月～11月

【防除方法】●捕殺…発生が少数なら箸でつまみ、食器用洗剤50倍希釈液を入れたバケツに入れる ●薬剤散布…ダントツ水溶剤、ベニカ水溶剤、アディオン水和剤、モスピラン顆粒水溶剤、スタークル顆粒水溶剤、アルバリン顆粒水溶剤が使用可能。但し用法・用量を順守。捕殺、薬剤散布いずれの場合もこまめな観察、発生への即応が重要。



▲よく知られている見た目のアオクサカメモシ



▲キマダラカメモシ。国内の最大種です



▲カメモシに吸汁されたオリーブの実。左下は孵化直後のキマダラカメモシの幼虫

編集後記

新型コロナウイルス関連の規制が緩み、世界的に人々の往来が活発化しています。コロナ禍の体験により以前より強まった文化の交流や未体験の自然への欲求もその理由の一つでしょう。「どんなに多くの人々が集まろうと、そしてそれらの人々の背景がどんなに違お

うと、“他者への敬意”があればきっとうまくいく」。今号の特集を作りながら、多様性について、そんなことを考えていました。(Shin)



九州オリーブ通信 Vol.14 (2023年 7月6日発行)

発行者：百 富 孝 行

発行所：一般社団法人 九州オリーブ普及協会(KOA)

〒810-0044 福岡市中央区六本松2-13-5 イーエム六本松駅前4F

TEL: 092-738-9975 FAX: 092-738-9987

HP: <http://kyushu-olive.or.jp/> email: support@kyushu-olive.or.jp